

学院報インタビュー 58

馬 鴻志 さん

Mǎ Hóngzhì

学好中国话，为日中友好起桥梁作用！

日中学院報

2020 年 秋

第 545 号

編集発行人・片寄浩紀

定価 1 部 100 円 / 1 年 4 回発行
郵便振替 東京 00100-38184

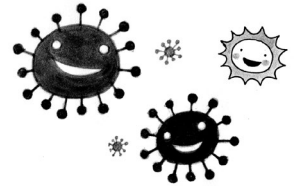
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-5-3
TEL 03-3814-3591 FAX 03-3814-3590

URL <https://www.rizhong.org/>
E-mail info@rizhong.org



教室とオンラインの複合授業

A 先生の新語コーナー



xīnguān fèiyán “新冠肺炎”

「新型コロナウイルス」の略。新型コロナウイルス（の感染による肺炎。ウイルスの名前の由来は表面の突起が太陽の光冠（コロナ）のように見えることから。2002年のSARSを引き起こしたのもコロナウイルスの一種だ。昨年12月、湖北省武漢で最初の患者発見。世界保健機関（WHO）は2月11日、この感染症を「COVID-19」と名付けた。予防の基本はマスクの着用、3密（密集、密閉、密接）の回避など。治療薬やワクチンの開発が待たれる。（A）

中国語ができないと

私の父は中国人で、「馬」という名字なので、自己紹介するとすぐ中国系だとわかり、周りに「何で中国語できないの？」と言われ、毎回中国語を話せないということを説明するのも面倒くさく、中国語ができるようになりたいと思っていました。大学より専門学校の方が集中的に学べると思い、日中学院を選びました。

充実した2年間

日中学院に入って最初の2ヶ月はピンインだけの授業だったのが本当に良かったです。今、中国語で仕事をしていますが発音が一番大事なのを実感しているので、最初に音に慣れたのは役立ちました。その後合宿があったのですが、クラスメイトとの交流は大事だと思っていて、隣の席の子とか同年代と仲良くするのは当たり前ですが、この合宿を通して違う年代の人達とも仲良くなれたと思います。その後は定期的に食事会や誕生日会を開くようになり、更に仲良くなりました。当時はA班B班と分かれていたので、クラスメイトとは「落ちないようにしないと」と刺激し合っていました。折角仲良くなったのにクラスが分かれたくないですから。授業は面白かったです。分からない所は授業が終わってから質問できたし、先生との距離が近かったです。大学生活は経験していませんが、ゼミのような近さだったのではと思います。

2年生の時はやはり短期留学が一番の思い出ですね。当時は2人1部屋だったので、「同屋」とはずっと一緒でしたし、思い出はたくさんあります。何より中国で勉強

し生活できたのが一番大きかったです。習ったものをそのまま使えたというのが良かったです。短期留学に行って、留学の楽しさを知り、卒業後留学に行き中国を知りたいと思うようになりました。その時は、まだ中国で働きたいという気持ちはなかったですけど。

日中学院の2年間はクラスメイトにも恵まれ本当に充実した生活を送れました。皆勤賞も取りました。当時の同学とは今でも連絡を取っていて、日本に帰国する時は食事会を開いています。

中国人民大学に留学

卒業後は中国人民大学に留学しました。人民大学は慣れていたし他の大学は知りませんでしたから。最初は漢語進修生で入りました。半年後位に本科に入って本格的に学ぼうと思うようになりました。国際関係学部に入ったんですが、試験は中国語、英語など4科目受けましたが、今と違ってぬるぬるでした（笑）。当時はまだ外国人本科生は少なく、大学側も積極的に入れたかったんだと思います。先輩から過去問題を教えてもらいそれを覚えれば大丈夫でした。本科入学時に、中国政府の奨学生にも採用されたので、それも優位に働きました。学費、寮費、生活費の全部を負担され助かりました。

学部の授業は、外国人だけの授業と中国人との授業がありました。中国語という点では全部が聞き取れたわけではないので難しかったと思いますが、内容的にはそれほどでもなかったです。と言うのも国際関係が好きな日本人の先輩や日本から交換留学で来ていた研究生と知り合い、学部に入るなら本はたくさん読んだ方がいいと言わ

れ、大学時代ひたすら国際関係の本を読んでいたもので、授業は難しく感じませんでした。本は日本から送って貰ったり、先輩が大量の本をもっていたのでそれを借りました。先輩からは1000冊読めと言われていたんですが、在学期間は617冊を読み終わりました。

「BJSA」の活動

留学時代は日本人留学生の組織「BJSA」(ビジャッサ)の活動もしていました。元々北京大学の日本人の会長が、各大学の日本人の交流が少ないので状況も知るために、各大学の日本人会の会長と副会長を集めて団体を作ったのがきっかけです。私は人民大学日本人会の副会長だったので、立ち上げの段階から参加しました。

当初は各大学の日本人の数や歓迎会をいつ開くかなどの連絡のために作ったんですが、折角集まったので中国人学生も呼んでイベントをしようということになり、最初にやったのが成人式です。留学に来ていると成人式に参加できないので北京でやろうというのがきっかけで、中国には成人式の文化はないので、中国人学生も呼んでやろうということになりました。第1回、第2回は七九八のイベントホールを借りたんですが、3回目からは日本大使館でやるようになりメディアにも取り

上げられました。成人式のイベントは今も続いていると思います。そのほかに夏祭りのイベントもやりました。

北京で働きたい

大学3年の時、卒業後のことを考え、北京で働きたいと思いました。大陸では外国人はなかなか起業できないので、友人たちとIT関係の会社を香港で登記しました。まだ学生だったので収入を得ることはできないので、香港の会社を経由した方が良かったのあります。その会社は大学卒業するまで2年ほど続きました。

卒業後は様々な仕事をしました。まず香港の知り合いを通じて日本市場に進出したいという中国のIT企業のオーナーを紹介して貰い、採用してもらいました。ただその会社はすぐには日本には進出できないということになり、私は必要なくなり辞めました。その後、知り合いの紹介で中国の貿易会社に、その後はある会社が中国から撤退すると聞き、日本人の友人と閉じる費用を負担し会社の名義をもらい、日本の不動産を紹介する仕事を2年ほどやりました。

留学時代から色々なコミュニティに入り、また私が中国人の父をもっていることもあり、たくさんさんの中国人と知り合うようになり、その中で富裕層の方たちとも付き合うことが多くなり、IT、貿易、不動産をやる傍ら富裕層の方たちの仕事も手伝ってきました。仕事としてというより、日本人だからお手伝いしますという感じで始めて、信頼関係ができていきま



様々な国の人達と交流

した。今は通訳兼コンサルタントみたいな仕事をしていて、中国側と日本側の橋渡しをしています。自分でも投資しそこからも収入を得るようにもなりました。

日本語教育にも関わりたい

北京に来て12年になります。元々は10年ぐらい北京にいればいいかなと思っていたんですが、すでに生活基盤ができていますので、なかなか離れられないのが現状です。暫くは今の状態を続けて、今後は北京に居なくても回るように仕事の仕組みを固めたいと思っています。また、人に教えることも好きなので中国の人がもっと簡単に日本語に触れられるものも作っていきたくと思っています。日本語を学ぶ中国人は減っていると言われますが、趣味が多様化してきていて、本格的に日本への留学や仕事のために学ぶというより、趣味や旅行のために日本語に触れたいという人が増えているので、それに対応する教材や動画などを作ってみたいと思っています。

馬鴻志(ま こうし)さんプロフィール
本科43期卒業
2008年9月～2009年7月
中国人民大学漢語進修生
2009年9月～2013年7月
中国人民大学国際関係学部
その後、北京でIT、貿易、不動産等の仕事に従事



「BJSA」の成人式



我的第一学期

笹原和美

上网课对我来说是很好的体验。我没有不安，而是抱着新鲜的心情迎来了第一学期。上了网课，我觉得有几个好的地方。在口语课和听力课上，我能清楚地听到老师和同学的声音。另外，老师们为我们作了辅助资料，通过屏幕上显示出来的，比在黑板上写的更容易看清楚。相反，也有一些辛苦的地方。要跟上高难度的课程内容当然很辛苦，但是要解决更多各种各样的课题确实非常困难。比如用Word做作业，用邮件提交各科的作业，提交期限也因科而异，我好多次都是慌慌张张的。之后我下载了日程管理的APP，下课后马上就把课题内容和提交期限记下来。这样管理课题日程就变得相当轻松了。

二年级的第一学期结束后，我越发觉得预习和复习是非常重要的了。是否预习对上课内容的理解程度会有很大的影响。因为我有许多不知道的单词和语法，所以这种感觉更加强烈。虽然预习我是尽量做的，但是没怎么养成复习的好习惯。但是因为要做作业，所以就有了最低限度的复习。

在第二学期里，我想努力在每周末都能好好复习。保持学习的动力也很重要。我想看看中文电影、看看中文书、做模拟考试题、过上充实而丰富的学习生活。

重要的问题是什么？

岩本弘明

我工作的时候也经历过很多工作上的变化。比如说，把B版的资料变成A版的资料，把手写的资料变成电脑文字资料，在公司里网络上每个人都用自己的电脑工作等等。因为我经历过这样的变化，所以当新冠肺炎的爆发改变了我们学校的学习方式时，给我的感觉是一种熟悉的变化。

工作的时候我每个星期六，星期天在家继续写报告或者作资料，我的妻子是中学的数学老师，也在家备课或者做成绩处理等等。我现在去的大学也是网络大学（但是，这所网络大学建立在一般大学的基础上，不是单纯的网络学校）。这些工作都需要电脑等设备，所以当日中学院开始网课时，除了紧俏的摄像头以外都是现成的。

这些电脑设备费对同学们来说负担也很大，但是我认为最重要是自我管理的能力。有很多资料或者信息会从学校发来。要是没有分类整理记录的能力的话，就不能继续学习。除了汉语的能力以外，我们要有情报处理能力以及自我管理的能力。在学校学习的时候，通过谈话可以知道很多，但是在网络里跟别人交换看法的机会很少，依存别人的人将会举步维艰。如果我们要生活在网络里，就一定要提升自我管理的能力。

除了这些事情以外我还担心教室的问题。网课的出现必然会引起对教室的重新思考与定义吧。

网课刚开始的时候同学们都不喜欢，可是同学们现在觉得怎么样呢？人的健康是最重要，所以我没有发言，但是对我来说教室的问题不是简单的问题。

网课的感受

干場辰夫

因为冠状病毒感染扩大，今年本科二年级的新学期于五月中旬在互联网上开始了。刚开始上网课的时候，我觉得利用电脑很麻烦，我不太会用电脑，不会用电子邮件联系，又不会用电子邮件发送文章，说真的，上网课很麻烦，我觉得自己可能坚持不了。但是在老师们的和同学们的帮助下，我慢慢地会使用电脑了。因为上网课，所以我不用坐电车走读，这给我节省了很多时间。从参加工作到最近，每天都要坐拥挤的电车，人生初次不用坐电车了。在家的时间，我觉得很幸福。线上学习给了我更多时间，如果我年轻的时候就能上网课，不用走读，我就能有更多时间来学习更多的东西。

我觉得第一学期学习的内容很难，特别是听力课和VTR课，有时候什么都听不懂。对我来说给房东或小马配音很痛苦，即使听懂了他们说的我也复述不了，我恨不得在没人的地方大哭啊。

为了考试能及格，我背了很多例句和单词。考试结束以后复习时，我发现我忘记了大部分背过的例句和单词，怎么回事？我是傻瓜吗？也许对我来说，背例句和单词是一件没有意义的事，我应该为了学好汉语找到别的方法。

在第一学期里最可惜的是，没有机会去北京学汉语，我本来打算在北京买很多有拼音的书，因为在东京我找不到有拼音的中文书。努力学习毕业后，我明年想跟二年级的同学去北京学习汉语买很多标有拼音的书籍。

図書室 だより

おうち時間で料理を愉しむ

コロナ禍により、自宅で過ごす時間が増えました。自宅で料理をする機会も増えたかと思えます。今月は、図書室に所蔵する図書から、料理に関する本を2冊ご紹介します。

★中国家庭料理の調理法とレシピで中国語を学ぶ

●《学做中国菜》汉英对照 北京大学出版社 DVD付き



中国のシンプルな家庭料理の作り方を題材にした中国語の教科書です。ここに取り上げている料理は 西红柿炒鸡蛋（トマトと卵の炒め物）地三鲜（茄子、ジャガイモ、ピーマンの炒め物）鱼香肉丝（豚の細切り肉と野菜の炒め物）など簡単で美味しい料理ばかり。DVD付き

で実際に調理している映像を中国語字幕付きで観ることができ、調理を見ながら表現を学び聴き取りの練習ができます。また中国の飲食文化についての説明文も掲載され、中国の食文化の理解を深めることができます。

★おうち時間に中華菓子作りにチャレンジ!

●『中華小菓子-身体がよるこぶ小さくてかわいい甘味の楽しみ』パン・ウェイ 著 誠文堂新光社

中国家庭料理研究家パン・ウェイさんによる中国のお菓子のレシピ本です。杏仁豆腐や揚げ胡麻団子、マー



ラーガオやエッグタルトなど美味しい中華菓子を、身近で手に入る食材で作ります。中国の食養生に詳しいパンさんの、おいしくて身体に優しいお菓子のオリジナルレシピが満載です。

<寄贈>

下記の方々より本学院へご著書を寄贈いただきました。御礼申し上げます。

★福井中国語講習会 長谷川清司様（編著者）より

- 『庶民が話す本場の中国語Ⅱ 帰ってきた王哈哈』
- 『庶民が話す本場の中国語Ⅱ 別冊：語法解説CD付き』

★荒川清秀様（著者）より

- 『漢語の謎-日本語と中国語のあいだ』

★飯塚容様（共編者）より

- 『灯火（ともしび）2019 新しい中国文学』

★矢吹晋様（著者）より

- 『コロナ後の世界は中国一強か』

★立松昇一様（編集発行者代表）より

- 『小説導熱体』第3号

★温又柔様（著者）より（本科卒業生）

- 『魯肉飯（ロバパン）のさえずり』



- 図書室開室時間について -

※本年6月より図書室は当面の間、週3~4回開室、開室時間は、12:00~18:00とさせて頂いております。10月からの開室スケジュールにつきましては学内掲示をご確認ください。

2021年度本科入学試験

☆推薦入試

卒業見込校或いは卒業校の推薦状、社会人経験者の方は、自己推薦状（職歴や中国語学習の意欲等記載）があれば受験可能です。推薦入試の特典として、合格すると入学金が半額になります!是非推薦入試をご利用下さい。

・受付:10/1(木)~11/6(金) ・入試:11月8日(日)

☆一般入試

・1次受付:11/11(水)~12/14(月) ・1次入試:12月16日(水)
別科在籍者の方が合格すると、入学金半額になります!

本科説明会を兼ねた 中国語無料公開講座のお知らせ

中国語の発音の授業を体験します。興味のある方は奮ってお申し込み下さい。(状況によりZoomでの開催となり交流会は行いません)

日時:11月14日(土) 9:30~11:30 発音公開講座
11:30~13:00 在校生との交流会

別科1日集中講座

日時:12月6日(日) 10:00~12:00 / 13:30~15:30 (1日4時間)
入門、発音、会話、文法、文化講座など様々な講座が開講予定です。平日時間がとれない方、この機会に学んでみませんか。詳しくはホームページをご覧ください。お申し込みもHPからどうぞ。
<https://www.rizhong.org/part-time/concentrated>

日本語オンラインレッスンを始めます。

詳しくはお問い合わせ下さい。

学院長の思い出話23

真逆な押し売り撃退法

当協会の北京事務所にはいろいろなセールスマンがやってきました。電話セールスも多い。多くの事務所は玄関に「謝絶推銷」(押し売りお断り)の表示を貼り、電子ロックを取り付けていました。当協会の事務所は電子ロックも、受付係もいないので、所長の私が対応しました。

そこで分かったことは、中国のセールスマンは丁寧に理由を説明した上で「不要」だと言えば、二度とやってこないが、説明もしないで単に「不要」だといえれば必ずまたやってくるということです。説明を聞き、買う気がないことを確信すれば、もう無駄なセールスはしませんが、理由説明の無い「不要」は「可能性がある」と判断し、再度セールスをかけてきます。

3年後東京に帰任し、日本の訪問販売セールスマンにこの方法を使って大失敗しました。彼らは、丁寧に説明して断れば断るほど、再三やって来ます。理由など説明せず、「興味は無い、二度と来るな」と追い返すのが一番いいのだそうです。

実際、日本はしつこいやりとりを嫌う「問答無用」の社会であり、中国は説得するのにエネルギーを費やすが、「話せば分かる」国であると思いました。(片寄浩紀)